
発表：「認知症とともに生きる希望宣言」
～一足先に認知症になった私たちからすべての人へ～

この宣言を「誰もが希望を持って暮らせる社会」を
一緒に築いていく新たなスタートに！

- 私たちは、認知症の本人です。
認知症とともに暮らしている中で、日々いろんなことが起き、不安や心配はつきません。一方で、実際に認知症になってみると、認知症についてのこれまでの社会の常識とはかなり違い、よりよく生きていけるたくさん可能性があることも見えてきました。
- 私たちは、一回きりしかない自分の人生を、あきらめないで、希望を持って自分らしく暮らし続けたい、そして次に続く人たちも、暗いトンネルに迷い込まずにもっと楽に、いい人生を送ってほしいと強く願っています。
- その願いが実現していくことをめざして、私たち自身が、本日、「認知症とともに生きる希望宣言」をします。
- この宣言の内容は、夢のような理想ではなく、私たちが実際に体験してきた苦しみや悲しみの先に見出した希望の数々です。
- この宣言が、一人でも多くの人に届き、「自分も希望を持って暮らしていこう」、「よりよい社会を一緒につくっていこう」という人の輪が広がり、「誰もが認知症とともに希望を持って暮らせる社会」を認知症の本人と一緒に築いていく新たなスタートにしていきたいと考えています。
- そのために、私たち自身もこの宣言をもとに、「希望のリレープロジェクト」を展開していきます。
- 報道関係者の皆様、「誰もが認知症とともに希望を持って暮らせる社会」に向けた私たちの取組に、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

一般社団法人 日本認知症本人ワーキンググループ (JDWG)

東京都豊島区南池袋 2-9-8-203

○メール：hope@jdwg.org ○ホームページ：http://www.jdwg.org/

○ファックス：03-3986-8172

「認知症とともに生きる希望宣言」発表に至る経過とこれから 「希望のリレープロジェクト」の展開

